

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	国語 2
科目基礎情報					
科目番号	22101		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報機械システム工学科		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	常用漢字クリア、国語便覧、現代文学名作選				
担当教員	豊田 尚子				
到達目標					
1.国語常識として、基礎的な漢字の読み書きができ、語彙能力を高める。 2.近現代の文学作品の背景を知る。 3.古典の文学作品の背景を知る。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	国語常識として、基礎的な漢字の読み書きができ、語彙を運用できる。	基礎的な漢字の読み書きができ、語彙をみにつける。	基礎的な漢字の読み書きができず、語彙能力もない。		
評価項目2	近現代の文学作品の背景を知り、説明できる。	近現代の文学作品の背景をとらえることができる。	近現代の文学作品の背景をとらえることができない。		
評価項目3	古典の文学作品の背景を知り、説明できる。	古典の文学作品の背景をとらえることができる。	古典の文学作品の背景をとらえることができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	国語総合1に引き続き、低学年では、漢字学習などの基礎学力の向上を重視する。文化的教養として、一般常識のレベルでの国語常識を蓄積する。また、文章の意図を理解し、的確に説明できる文章作成能力を高める。				
授業の進め方・方法	1.授業の前半は漢字学習を中心に語彙力を高める。国語総合1の続きであるので、漢字プリントは、No.13から始まる。 2.授業の後半は板書を中心とした講義となる。授業で扱う資料も試験対象となる。 3.授業内容をふまえ、基本的にオンライン対応としない。しかし、授業は、毎回前回の復習から始めるので、欠席しても内容を把握することはできる。さらに、試験前など適宜、ダイジェスト版、試験対策版として学年に共通した動画を配信する。 4.試験対策版の動画から100%テストが作成されるわけではない。毎回の授業をリアルタイムで受けることが大切である。前項6で説明したように、欠席した場合は次の授業の復習の時間に情報を収集できる。また、チャットなどを活用して質問してもよい。 5.ただし、学校全体としてオンライン対応となった時には、オンライン用の授業に変更することがある。				
注意点	1.漢字プリントは、目的と方法を意識して取り組むこと。まとめて提出をすることがあるので自分で管理すること。再発行はしない。 2.ノートを取るのとは当然の行為であるため、ノート提出の加点はない。 3.試験後の課題は重要な提出物となる。授業内に完成させて提出する。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス	テキストの確認、漢字学習の進め方、課題の取り組み方を知る。	
		2週	漢字学習No.13 近現代文学史①	漢字を学習する。 近現代文学史の用語の復習をする。	
		3週	漢字学習No.14 近現代文学史②	漢字を学習する。 近現代文学史の全体の流れを確認する。	
		4週	漢字学習No.15 近現代文学史③	漢字を学習する。 写実主義の作家と作品を学ぶ。	
		5週	漢字学習No.16 近現代文学史④	漢字を学習する。 浪漫主義の作家と作品を学ぶ。	
		6週	近現代文学史まとめ	主要な作品を読み味わう。	
		7週	前期中間試験	設問に正しく解答する。	
		8週	試験の解答と解説	試験問題を見直し、正しい答えの導き方を確認する。	
	2ndQ	9週	近現代文学史⑤	浪漫主義の作家と作品を学ぶ。	
		10週	漢字学習No.17 近現代文学史⑥	漢字を学習する。 浪漫主義の作家と作品を学ぶ。	
		11週	漢字学習No.18 近現代文学史⑦	漢字を学習する。 自然主義の作家と作品を学ぶ。	
		12週	漢字学習No.19 近現代文学史⑧	漢字を学習する。 自然主義の作家と作品を学ぶ。	
		13週	漢字学習No.20 近現代文学史⑨	漢字を学習する。 自然主義の作家と作品を学ぶ。	
		14週	近現代文学史まとめ	主要な作品を読み味わう。	
		15週	前期末試験	設問に正しく解答する。	
		16週	試験の解答と解説	試験問題を見直し、正しい答えの導き方を確認する。	
後期	3rdQ	1週	後期のガイダンス	後期の授業の進め方を確認する。	
		2週	漢字学習No.21 近現代文学史⑩	漢字を学習する。 反自然主義の作家と作品を学ぶ。	

4thQ	3週	漢字学習No.22 近現代文学史⑪	漢字を学習する。 反自然主義の作家と作品を学ぶ。
	4週	漢字学習No.23 近現代文学史⑫	漢字を学習する。 反自然主義の作家と作品を学ぶ。
	5週	漢字学習No.24 近現代文学史⑬	漢字を学習する。 反自然主義の作家と作品を学ぶ。
	6週	近現代文学史まとめ	主要な作品を読み味わう。
	7週	後期中間試験	設問に正しく解答する。
	8週	試験の解答と解説	試験問題を見直し、正しい答えの導き方を確認する。
	9週	試験の解答と解説	試験問題を見直し、正しい答えの導き方を確認する。
	10週	漢字学習No.25 古典文学史①	漢字を学習する。 古典の文学史の全体を知る。
	11週	漢字学習No.26 古典文学史②	漢字を学習する。 上代の文学史を学ぶ。
	12週	漢字学習No.27 古典文学史③	漢字を学習する。 上代の文学史を学ぶ。
	13週	漢字学習No.28 古典文学史④	漢字を学習する。 上代の文学史を学ぶ。
	14週	古典文学史まとめ	上代の具体的な作品を資料として確認する。
	15週	後期末試験	設問に正しく解答する。
	16週	試験の解答と解説	試験問題を見直し、正しい答えの導き方を確認する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	2	
			論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べるができる。	2	
			文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べるができる。	1	
			常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2	
			類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2	
			社会生活で使われている故事成語・慣用語の意味や内容を説明できる。	2	
			専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。	2	
			報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な情報を収集できる。	2	
			収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	2	
			報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	40	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0